



第776号
令和4年1月1日

要旨事項
「真に戦える実効性ある
部隊の創造」
「地域等との連携」
「人間力の強化」

発行：北部方面総監部広報室

新年のご挨拶

北部方面総監
陸将 沖邑 佳彦



方面隊の隊員諸官とご家族の皆様、関係機関、協力諸団体をはじめ道民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

併せまして、今般の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ感染拡大防止にご尽力されている関係者の皆様に敬意を表したいと思います。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、我が国周辺における質・量に優れた軍事力を有する国家の存在や、地域紛争、国際テロ、サイバー攻撃、大規模災害等の様々な課題や不安定要因がより顕在化・深刻化するとともに、極めて速いスピードで変化し、引き続き厳しい状況にあると認識しております。

こうした厳しい情勢認識の下、方面隊は、フォース・ユーズとして、北海道の防衛警備、災害対処に万全を期すことや、フォース・プロバイダーとして、道外・国外に緊急展開し、任務を完遂することはもとより、フォース・チェーンジャーとして、領域横断作戦の演練・検証、発信により、情勢の変化や戦い方の進化に対応することを使命と捉え、令和三年は、「陸演」・「北演」をはじめとする教育訓練等により、運用の実効性向上を図ってきたところであります。

更に、東京2020オリンピック支援や新型コロナウイルスの自衛隊大規模接種センターへの医官等の派遣に係る任務についても、平素の教育訓練の成果を十分に発揮して着実に遂行して参りました。

令和四年においても、四つの作戦基本部隊と最も強力な方面直轄部隊を有する方面隊として、北海道の防衛警備、新型コロナウイルス対応を含む災害等対処に万全を期すとともに、状況に応じて道外・国外に緊急展開し、与えられた任務を完遂して参ります。

また、さらなる運用の実効性向上のため、関係機関と連携した訓練を通じ、顔の見える関係を構築し、地域等との連携強化を図るほか、領域横断作戦遂行能力の向上を図るとともに、方面隊創隊七十周年の節目となる記念行事の実施等、引き続き新型コロナウイルス環境下を前提とした柔軟性ある隊務運営を継続して参ります。

北部方面隊は、あらゆる事態に「即動」し、強靱に任務を「必遂」という確固たる意思をもち、方面隊全隊員が一丸となつて百年先を見据え、あるべき姿の実現に向けた取組みを充実・発展させて参りますので、本年も皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

北海道知事

鈴木 直道



明けましておめでとうございませう。

北部方面隊の皆様におかれましては、平素から道政へのご理解とご協力を賜りますとともに、我が国の防衛、災害時の救援・救命活動など、道民の安全・安心の確保に多大なるご尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染者数が増減を繰り返す予断を許さない状況が続く中、社会経済活動に大きな影響が及びました。北部方面隊の皆様には、自衛隊

北海道自衛隊協力会

伊藤 義郎



沖邑佳彦総監をはじめ、陸上自衛隊北部方面隊の皆様、それにご家族と北部方面隊と心を共にしている皆さん、加えて北海道の防衛配置に就いておられます航空自衛隊と海上自衛隊の皆様、令和四年の新春のお慶びを申し上げます。

一昨年より市民生活に大きな影響を与えている新型コロナウイルスです。北部方面隊においても、医療機関への医療支援、患者の空輸、自衛隊札幌病院での感染者受け入れ、国の大規模接種センターへの医官派遣など、道内、国内

公益社団法人隊友会

堀口 英利



令和四年の新年を迎え、北部方面隊の隊員の皆さん、そしてご家族の皆さん

ともに健やかに過ごしてのことと存じます。今年も千支でいえば「千重（みず）のえとら」になります。優しいトラを表す「千重」の年には、厳しい冬も春の芽吹きとともに生命力が溢れ華々しくなるとも言われます。コロナの新たな変異株の出現に一喜一憂しない時代が来ることを祈るばかりです。

さて、北海道隊友会連合会では、多様な任務を遂行するため大変忙しくして参る現役自衛官・隊員の皆さんを支えることができ

北海道自衛隊退職者雇用協議会

岩田 圭剛



令和四年の新年のご挨拶を申し上げます。

北海道自衛隊退職者雇用協議会は、本部直轄及び全道各支部合わせて約千五百社の会員を擁し、再就職を希望される退職自衛官

に、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、猛威を振るつた新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、全国的に減少してきています。全国的に減少してきています。全国的に減少してきています。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、戦後最も緊迫化した状態であり、多くの課題や不安定要因が顕在化していることに加え、宇宙領域での新たな不確実性と厳しさが増大し、周辺国による軍事拠点化の急速な進行と共に、これまでにない重大な脅威となつて

このような中、北部方面隊の皆様は、厳しい環境下で常に最前線に立ち、昼夜を分かたず、士気高く任務に邁進されていることに、国民は心強く感じています。我が国の平和と独立を守る自衛隊に対する期待が一層増していると感じています。

本会は、隊員の皆様と家族を繋ぎ、国民の自衛隊に対する理解をより一層深めるとともに、関係協力諸団体とも十分連携し、これから皆様協力して参ります。

具体的な活動を模索していただきます。また、隊友会会員の相互扶助のためにどうすべきかを検討していただきます。このため、独りよがりな施策とならないよう、今年まで以上にこれまでの実績や今後の展望について相互に意見を交わし、共通のビジョンを持ち得るよう活動していきたいと思っております。「ありがたい」と言われる隊友会でありたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

と平和を守る自衛官の皆様は、自衛官の皆様に寄せる我々国民の期待が、より一層増していると思っております。

私共と致しましては、北海道のより一層の活性化へ向け、引き続き自衛官の皆様と会員企業との連携を図り、相互に有益な就業に繋がるよう努力して参る所存です。

国防の最前線で任務に精進されている自衛官の皆様は、深く敬意を表しますとともに、皆様の健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

併せまして、今般の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ感染拡大防止にご尽力されている関係者の皆様に敬意を表したいと思います。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、我が国周辺における質・量に優れた軍事力を有する国家の存在や、地域紛争、国際テロ、サイバー攻撃、大規模災害等の様々な課題や不安定要因がより顕在化・深刻化するとともに、極めて速いスピードで変化し、引き続き厳しい状況にあると認識しております。

また、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域の急速な拡大に加え、今日の作戦はAI等の先進技術を活用した認知領域の戦いにまで進化しつつあり、安全保障のあり方を根本から変えようとしています。

更に、新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種の普及により、新規感染者数は減少しているものの、変異株の現出等、その終息はまだ見通せず、不透明な状況にあります。

結び、隊員の皆様とご家族並びに会員各位のご健康とご多幸を心から祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

「鍛錬」
北の護り 第2師団

2D
北鎮
SINCE 1950

迎える

今年も多くの皆様から愛をいただき、心よりお祈り申し上げます。

第2師団長
陸将
富樫 勇一

任務の完遂
目的意識・向上心・即動

第7師団長
陸将
中村 裕亮

第7機甲師団

明るい一年になりますよう
心よりお祈り申し上げます。

謹賀新年

支笏湖

恭賀新年

道東の守り 第5旅団

第5旅団長
陸将補
鳥海 誠司

謹賀新年

皆々様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます

第11旅団長
陸将補
宮本 久徳

To The Best Brigade
第11旅団
「即動必遂」 「日々進化」



謹賀新年
 謹んで新年のお慶びを申し上げます

第1特科団

第1特科団長
 陸将補
 牧野 雄三



謹賀新年
 今年もよろしく
 お願い申し上げます

第1高射特科団

第1高射特科団長
 陸将補
 久保 勝裕



謹賀新年
 謹んで新年のお慶びを申し上げます

第3施設団

信頼
 ~信頼され、信頼できる第3施設団~

第3施設団長
 陸将補
 河口 弘幸



謹賀新年
 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

「強靱な北海道補給処の創造」

北海道補給処

北海道補給処長
 陸将補
 堀江 祐一

車両の整備
 非常用糧食の保管



自衛隊札幌病院

謹賀新年

本年も職員一同
 「心の通う信頼される病院」
 を目指します。

自衛隊札幌病院長
 陸将
 鈴木 智史

自衛隊旭川地方協力本部

本年も「執念」をもって「心を一つに」目標達成を目指し邁進します。



自衛隊旭川地方協力本部長
1等陸佐 三瓶 恵司

自衛隊札幌地方協力本部

本年も「強靱な自衛隊の創造」のため、部員一同、任務を完遂します。



自衛隊札幌地方協力本部長
1等陸佐 宮崎 章

新型コロナウイルス感染症を克服し、一日も早く平穏な日々が訪れ、皆様と心から笑顔で会えますよう願っています。



【小林峠の日の出】

自衛隊帯広地方協力本部

本年も「日々漸新」の方針の下、部員一同奮励努力してまいります。



自衛隊帯広地方協力本部長
1等陸佐 濱本 博文



自衛隊函館地方協力本部

本年は寅の象徴「決断力と才知」にあやかり部員力を強化し「任務完遂」へと邁進します。



自衛隊函館地方協力本部長
1等海佐 久保 健昭



第212回 ~心の健康相談室~ 人生に潤いを与える言葉

あえ 人肯て当下に休せば、便ち当下に了せん。
すなわ 前人云う、「如今、休し去らば便ち休し去れ、
若し了時を寛むれば了時なからん」と。

(「菜根譚」後集・15)

即ち「人は何事につけても思い切って即座にその場で全て処理してしまうと、全てが片付いてしまう」のです。

古人も「今すぐ止めてしまえば止めることができる。然し、もし止める時期を見付けようとしたら、止める時期はないだろう」というのです。

つまり、私達の人生は「今・「此处」で「此事」を処理しながら生きていくことではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄



札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川地方協力本部
0166(51)6060



函館地方協力本部
0138(53)6241



帯広地方協力本部
0155(23)5882

今年も、さまざまな職種・専門分野で活躍する自衛官を募集しています。ご家族・ご親戚・ご友人などで、自衛官になりた方や興味がある方がいらつしやいましたら、お近くの地方協力本部に情報をお寄せください。試験日程、各種イベント及び説明会等の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。

北部方面總監部幕僚長

陸将補 垂水 達雄

前出身地
職地

熊本県
陸上総隊司令部
日米共同部



第7師団副師団長

陸将補 武田 敏裕

前出身地
職地

愛知県
防衛監察本部
監察官



第5旅団長

陸将補 鳥海 誠司

前出身地
職地

埼玉県
統合幕僚監部
総務部長



留萌駐屯地業務隊長

2等陸佐 池田 賀寿美

前出身地
職地

愛媛県
富士学校管理部
管理課長



旭川駐屯地業務隊長

1等陸佐 山内 徹

前出身地
職地

福岡県
北部方面輸送隊長



北部方面總監部幕僚副長

陸将補 廣瀬 敏彦

前出身地
職地

山梨県
第8師団副師団長



12月着任部隊隊長等紹介

令和3年度自衛官等採用案内

募集種目	受付期間(締切)	試験期日	合格発表
自衛官候補生※	札幌	2月10日	2月20日、21日
	旭川	2月14日	2月20日、21日
	函館	2月 4日	2月 6日、7日 2月27日、28日
	帯広	①2月 8日 ②2月21日	①2月11日、12日 ②2月24日、25日、28日 及び3月 1日~ 4日
予備自衛官補	1月6日~4月8日	4月11日~17日の内いずれか1日を指定されます。	5月31日

※状況により実施しない場合もあります。各試験に関するお問い合わせは、最寄りの地方協力本部へお問い合わせください。

方面隊の活動は、ホームページ及び各種SNSをご覧ください。

YouTube | Instagram | Facebook | Twitter | ホームページ

次号あかしや777号掲載予定記事
・方面隊各部隊訓練始め
・職種機能等強化(火力)
・方面隊戦車射撃競技会
・募集記事 など